

漁海況情報

第536号 (平成29年2月13日)

発行: 山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

・庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、2月9日に沿岸の水温観測を実施しました。
 その結果、表層、100m～200m層は「やや高い」、50mと300m層は「平年並み」でした。

・1月の地先水温は、鶴岡市加茂(水産試験場)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「平年並み」でした。

各層別の平均水温(2月上旬分観測値)

単位: °C

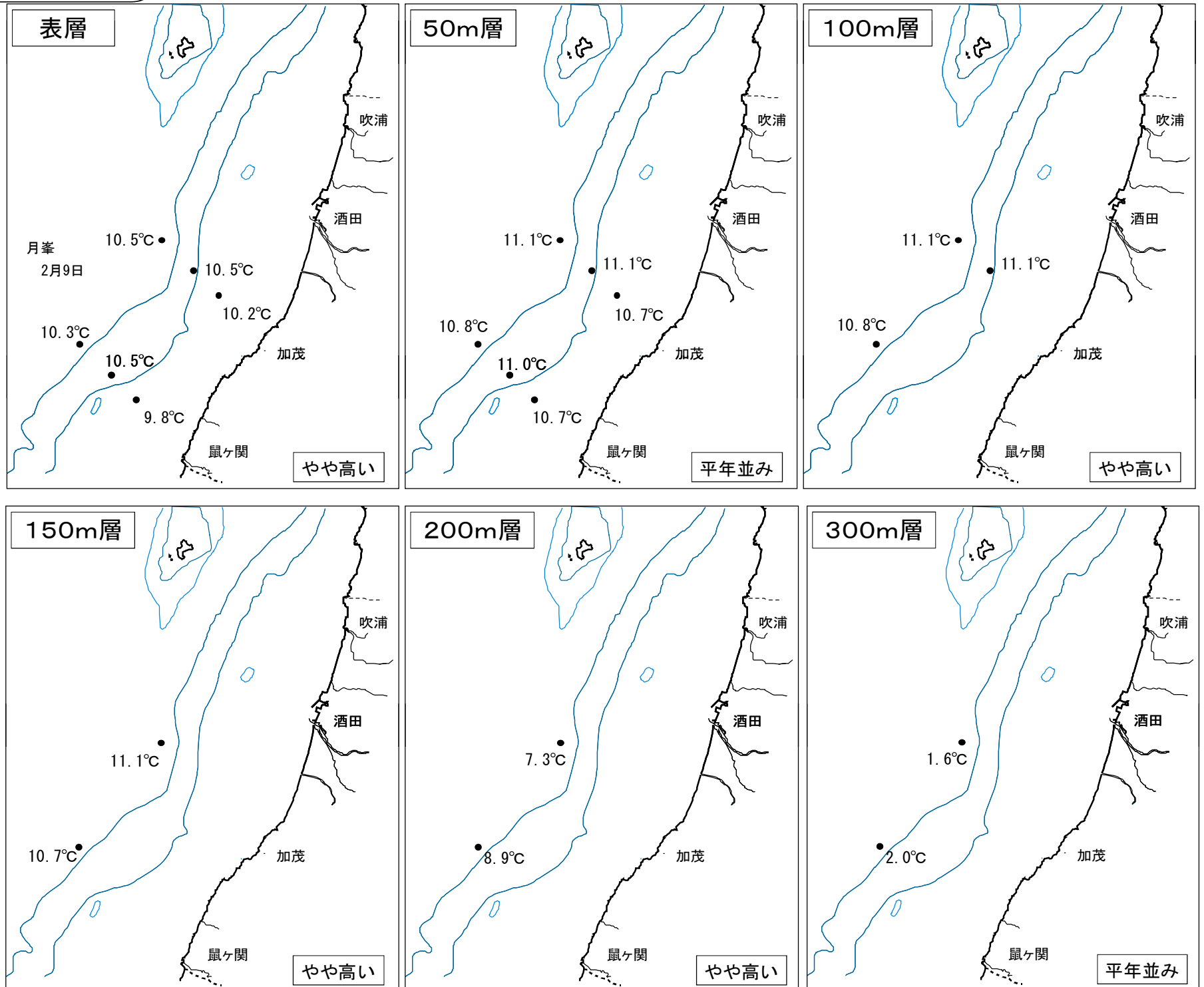
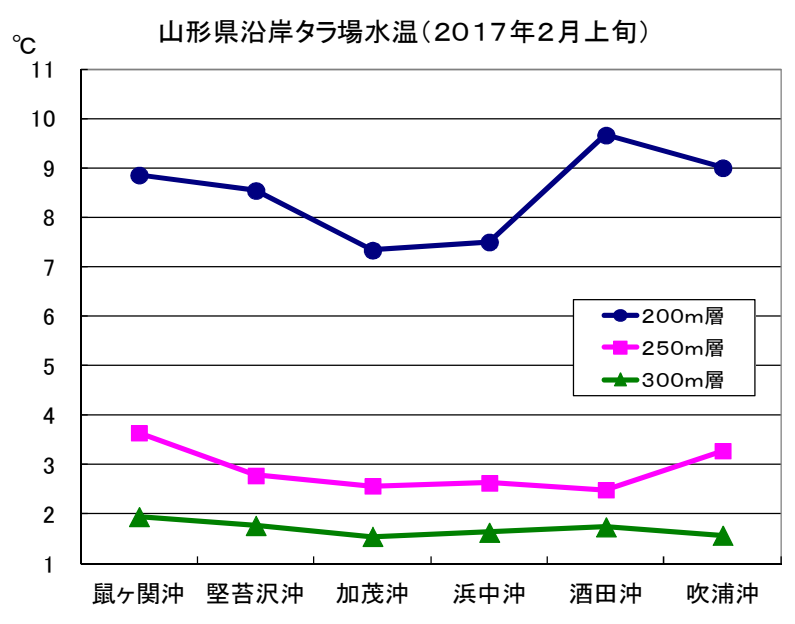
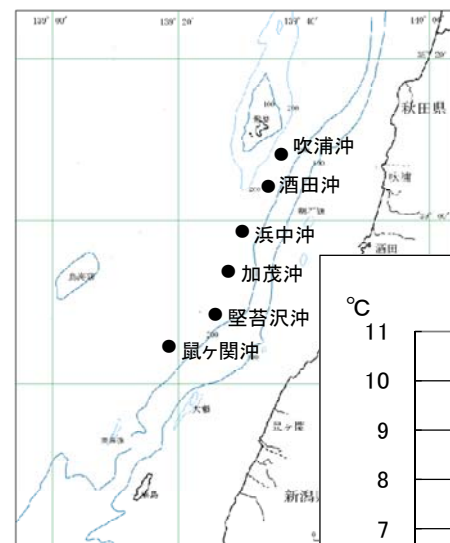
	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	10.3	10.9	11.0	10.7	8.1	1.8
前年差	-0.9	-0.3	-0.4	-0.4	+2.4	+0.2
平年差	+0.7	+0.6	+0.8	+1.4	+1.5	+0.1
評価	やや高い	平年並み	やや高い	やや高い	やや高い	平年並み

評価の表現: "平年並み"は約2年に1回、"やや"は約4年に1回、"かなり"は約10年に1回、"はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

地先平均水温(1月)

単位: °C

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	8.0	-1.0	-0.5	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	10.5	-0.8	+0.2	平年並み



タラ場水温観測結果(2017年2月9日 最上丸、月峯 観測)

2017年2月上旬の山形県タラ場の水温の状況は以下のとおりです。

- 200m層・・・北部と南部で高く、特に北部(吹浦沖・酒田沖)は、はははだ高い傾向です。
- 250m層・・・ほぼ平年並みです。
- 300m層・・・吹浦沖がかなり低い、加茂沖がやや低い傾向ですが、他は平年並みです。

1月の漁況

- ・延べ操業隻数は736隻で前年比79%、総漁獲量は423トンで前年比76%でした。
- ・底びき網漁業の漁獲量は127トンで前年比72%でした。ハタハタは前年を上回り、タイ類、ヒラメ、カレイ類、スケトウダラ、アンコウ、ズワイガニ、マダラ、アカエビとタコ類は下回りました。
- ・その他の漁業では、いか一本釣漁業のスルメイカとはえなわ漁業のブリ類は前年を上回り、船凍いか釣漁業のスルメイカ、はえなわ漁業のマダラ、ふぐ縄漁業のトラフグ、採貝藻漁業のサザエとナマコは下回りました。

全漁業支所別漁獲量

* 前年比は平成24～28年までの平均値と比較した値です。

単位：隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	36	161	203	15	104	44	25	148	736	111%	79%
総漁獲量	22,185	7,093	303,389	14,808	20,266	6,682	1,333	47,024	422,779	96%	76%
前年比	158%	86%	92%	956%	62%	96%	481%	96%	96%		
前年比	147%	56%	78%	161%	52%	44%	88%	60%	76%		

底びき網漁業

単位：隻、kg

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	12	30	40	18	86	187	70%	66%
タイ類	18	1,983	193	80	5,298	7,571	109%	64%
ヒラメ	9	42	105	8	509	700	180%	45%
カレイ類	241	749	1,713	275	2,212	5,244	86%	73%
ハタハタ	11,215	17,633	6,763	1,652	8,899	46,162	229%	118%
スケトウダラ	83	55	27	2	0	168	19%	2%
アンコウ	79	192	338	64	835	1,544	66%	50%
ズワイガニ	35	133	408	800	1,147	2,523	67%	50%
マダラ	8,589	14,524	6,743	2,848	10,389	43,092	83%	65%
アカエビ	80	181	951	105	5,850	7,167	60%	52%
タコ類	57	135	165	36	263	675	59%	44%
その他	187	2,334	1,573	358	7,885	12,561		
計	20,592	37,961	18,979	6,227	43,286	127,407	106%	72%
前年比	167%	125%	83%	92%	89%	106%		
前年比	160%	99%	54%	42%	58%	72%		

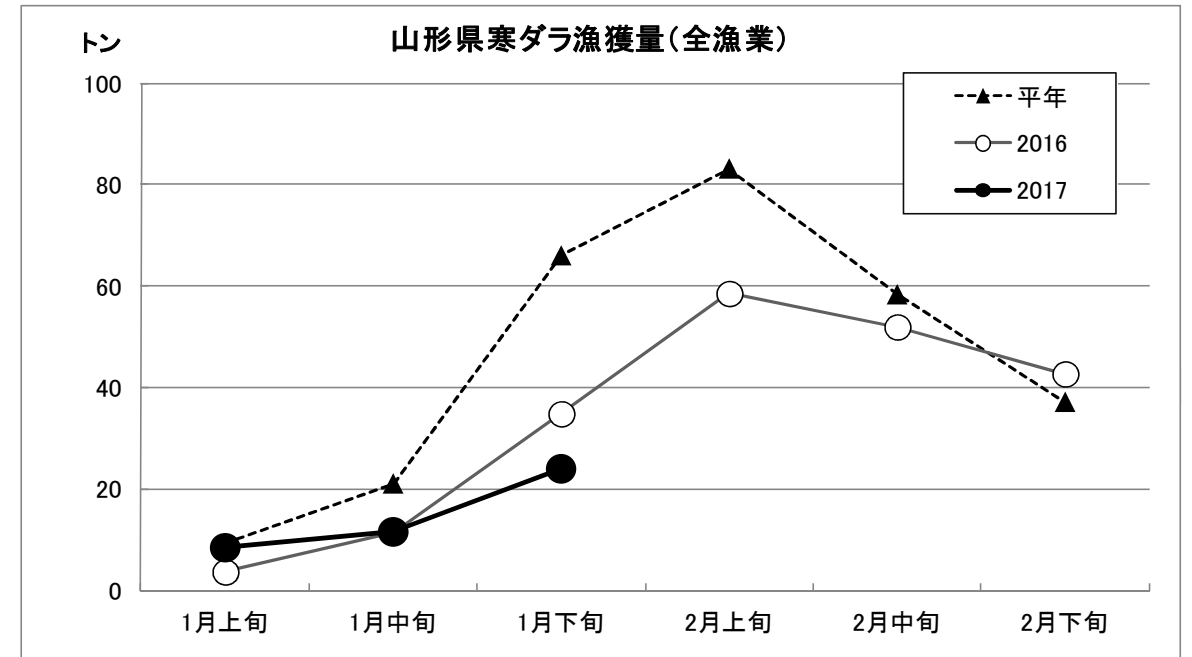
その他の漁業

単位：隻、kg

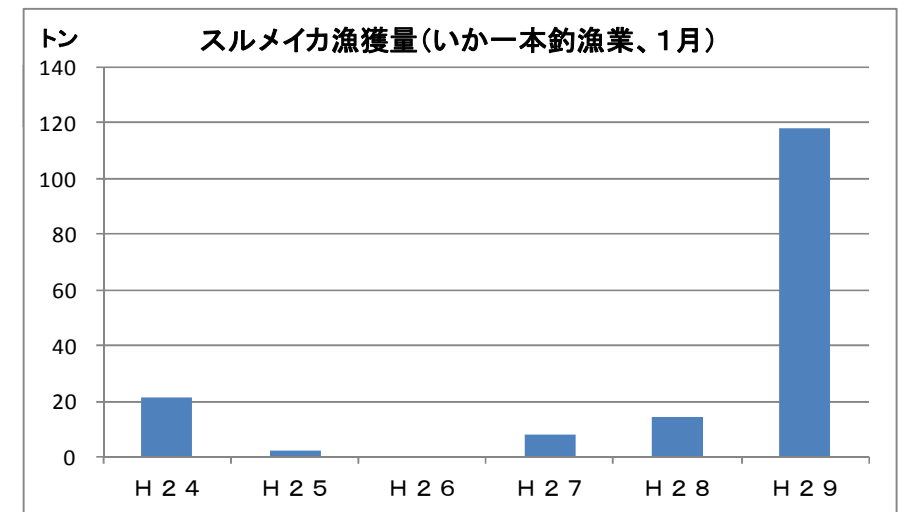
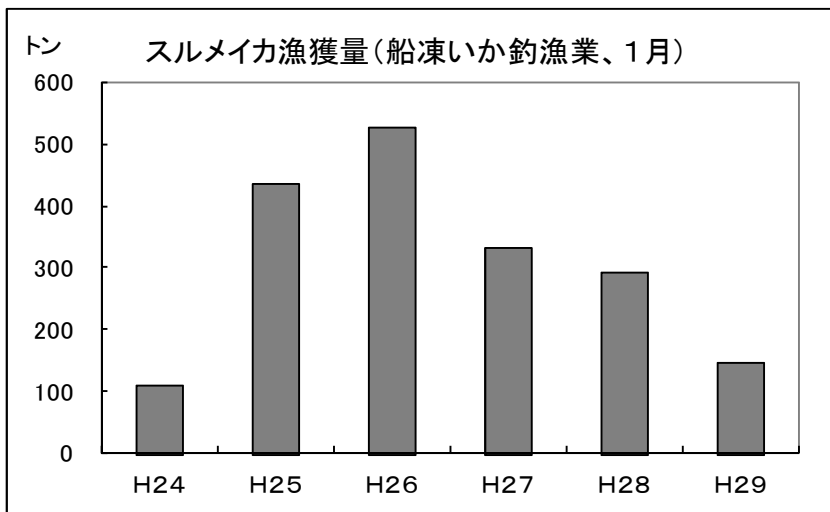
漁業種類	いか一本釣漁業		その他のはえなわ漁業			ふぐ縄漁業	採貝藻漁業		
	いか一本釣漁業	船凍いか釣漁業	スルメイカ	ブリ類	タイ類		マダラ	アワビ	サザエ
延べ操業隻数	145	8	65	11	200				
総漁獲量			7,839	182	2,548				
前年比			729%	68%	68%				
前年比			110%	24%	57%				
主な対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	ブリ類	タイ類	マダラ	トラフグ※	アワビ	サザエ	ナマコ
漁獲量	117,800	145,424	2,460	1,811	1,995	170	967	743	647
前年比	813%	50%	4,315%	480%	1,039%	63%	170%	60%	36%
前年比	1,287%	43%	387%	94%	73%	22%	89%	60%	36%

※平成28年以前は、トラフグ以外のふぐ類が含まれている可能性があります

寒ダラ漁獲状況（1月下旬まで）



1月上旬～下旬までの漁獲量の累計は44トンで、前年比88%、過去10年平均52%でした。



最上丸の調査予定（2月中旬～3月上旬）

海洋観測、底びき網調査

- ・海洋観測を行います。
- ・底びき網調査（沖合礁、ハタハタ）を行います。



みなさま、調査への御理解と御協力よろしくお願いします。